

経済学部 小論文 (後期日程・100点)

3月12日(金) 13時30分～15時00分(90分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- 2 この冊子には、順に表紙一枚、下書用紙一枚、問題用紙二枚、答案用紙一枚、白紙一枚、合計六枚あります。
- 3 試験開始の合図があった後に、監督者の指示に従って、4ページの答案用紙に氏名(一箇所)と受験番号(二箇所)を、正しく記入してください。
記入が済んだ後に、この冊子の3ページを開き、重ねたままで折り目の端に少し切れ目を入れ、折り目に沿って丁寧に切り離してから、解答を始めてください。
切り離し損なった人は、静かに手を挙げて監督者に知らせてください。
- 4 試験中にこの冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁または答案用紙の汚れ等に気付いた場合は、静かに手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 解答は4ページの答案用紙に縦書きで書いてください。
- 6 試験終了後は、答案用紙一枚だけを監督者の指示に従って提出してください。
- 7 下書用紙は、自由に利用してください。
- 8 表紙、問題用紙および下書用紙は、持ち帰ってください。

経済学部 小論文

問題

次の文章を読んで、後の問一・問二に答えよ。(配点 100点)

※ 著作権の関係により掲載できません。

(注) モラルハザード……ここでは「倫理や道德の欠如」を意味する。

問一 傍線部①には、所得格差が大きいことを是正するための政策として「具体的には社会保障制度がその第一候補である」とあるが、筆者は、日本の社会保障制度がどのような現状にあり、それはどのような考え方によると述べているか、二百字程度でまとめよ。

問二 傍線部②の「競争の帰結による大きな格差がそのまま保持される」という筆者の分析をふまえて、あなた自身はどう考えるか、立場を明確にして六百字程度で述べよ。ただし、どのような立場をとるかは採点には影響しない。